



後援会 だより Vol.3

【安心できるまちづくり活動報告】
桶川市議会議員 山中 敏正
連絡所 ☎ 048-787-3796



令和 2年 2月発行



スマートフォンのカメラでアクセス!

<https://www.yamanaka-toshimasa.com/>

買い物支援サービス

令和2年 1月28日(火)

～買い物支援サービスに感謝～

私の住む川田谷地区は市街化調整区域でして、商業施設は数件のコンビニエンスストアのみ、また市街地に向かう公共交通機関は路線バスが1時間に1本、また市内循環バスが1時間に1本のペースで走っていますが、なかなか利便性が高いとは言えません。地区の高齢化も進み、車の運転に不安を抱える方や運転免許証を返納した方は日常の買い物もままならない状況にあります。

この現状を鑑み、先日、買い物支援サービスとして川田谷地区に移動販売車が地元の集会所に来て、ご近所の方達に食料品や生活必需品の販売を行って頂きました。

冷たい小雨の降る中、歩いて来て頂いた皆さんは、販売時間30分という短い時間ですが、買い物はもちろんの事ご近所の方ともおしゃべりができて嬉しかったと、好評でした。

今回の販売に際しまして、桶川市社会福祉協議会の皆様と地区役員の方には本日までのご設営に感謝申し上げます。



人権教育・啓発講演会

令和2年 2月 5日(水)

～講師の笑顔に感謝～

皆さんこんにちは。

寒い日もありますがお元気でお過ごしでしょうか。

さて、先日は桶川市教育委員会主催の人権教育・啓発講演会に参加致しました。

講師として又野亜希子氏をお迎えされ、「命の輝き～車イスから見える世界ってけっこう素敵～」の演題でお話を頂きました。又野様は幼稚園教諭として勤務後、結婚を機に退職し、その後保育士の資格を取得。その出勤途中の交通事故により頸髄を損傷し、障害を負ってしまいました。

普通に生活していた中での思わぬ事故で人生が一変して生きる希望を失った時も。そんな時、支えてくれたのが家族であり、自分が一生懸命に生きれば誰かが助けてくれますと話されていました。

今は過去を振り向かず、全国で講演活動を行っていますが、得たものが大きいですとの事でした。

最後まで明るく、笑顔で話されていたのが印象に残る講演会でした。

又野様、貴重なご講演をありがとうございました！！



伝統文化に触れて頂き感謝

令和2年 2月18日(火)

学校法人 桶川学園 おけがわ幼稚園さんに、三田原万作連の皆さんとおじゃま致しました。貴学園は毎年2月「日本の伝統文化にふれる会」を行っており、子どもたちに古くから伝わる文化にふれて、心に豊かな発想や事象を経験させることを目的としております。

万作踊りとは、農民の娯楽芸として、江戸時代末期に始められ、「今年豊年満作じゃ」と穀物の豊作を祈った民俗芸能であります。

着替えを済ませ、ホールに入ると幼稚園の子どもたちから、大きな拍手で迎えて頂きました。園長さんのお話を真剣な眼差しで聞いた後、鐘のリズムに唄をあわせ踊り始めると、聞き慣れないリズムに、はじめは戸惑った様子でしたが、慣れてくると一緒に踊りだす子どもを見ていると、とても愛らしく思いました。

踊り終えた後、お昼を用意して頂き、各教室に別れて子どもたちと一緒に話しを楽しみながら過ごしました。

私をはじめ、三田原万作連の皆さんも終始笑顔で子どもたちと触れあうなかで、純粋な眼差し・満面の笑顔・礼儀正しい挨拶に、短い時間ではありましたが心に残る一日となりました。

この様な機会を頂いた、おけがわ幼稚園の園長さんをはじめ、職員の皆さまには心より感謝申し上げます。

そして、子どもたちの健やかな成長をお祈り申し上げます。



①三田原地区万作連の皆様です

②真剣なまなざしで見つめる子どもたち



③リズムに合わせて一緒に踊りました

④子どもたちとお昼をご馳走になりました

